

2022年8月28日(日) マイカ 黒潮丸 熊野・大泊

大潮:旧8月2日 干潮 12:24(23cm) 満潮 18:53(171cm) 干潮 翌日00:34(71cm) 木本港湾  
私 マイカ 4杯 ツレ マイカ 2杯

17時30分 集合 釣り座は船長の指示  
18時00分 出船  
18時53分 満潮 (171cm 木本港湾)  
11時00分 大雨のため納竿  
12時00分 納竿予定  
※自宅から磯崎港まで、  
高速・コンビニで2時間30分かかる。



### 【マイカ仕掛け】

イカメタル

竿 ダイワ エメラルダス X イカメタル 65ULB-S  
リール バルケッタBB 200HG PEライン0.5号 200m

竿 ソルパラ イカメタル 鉛スツテ10~30号  
リール バルケッタBB 300HGDH PEライン0.5号 200m  
リーダーはいずれもフロロ3号を1ヒロ  
鉛スツテとドロップパーまでの間は1.2m。ドロップパーのハリスは3cm。

オモリグ

竿 ソルパラ オモリグ おもり 12号~40号  
リール レガリスLT 4000D-CXH PEライン0.8号 200m

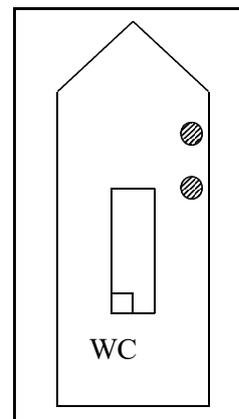
<ドラッグ調整>

※マイカは足が弱く、マイカが強くと、マイカ自身が引く力で足が切れてしまう。リールのドラッグはゆるめにした。合わせる時は親指でスプールを押さえながら行う。

【料金】 船代 男性¥13,000 女性¥12,000 氷付き

### 【様子】

- お盆前にネットでたくさん釣れていることを知って、この日を予約した。
- お盆過ぎから釣果がぐんと下がった。電話で船長と話したところ、「10杯くらいは釣れるだろう」ということだったので行くことにした。
- 釣り座は船長の指定だった。右舷ミヨシに二人で並んだ。
- 天気は晴れ、風は少しあった。うねりがあった。終了1時間前に大雨となり納竿となった。翌日は波が高いということで中止となっていた。
- 錨をおろしてかかり釣りだった。
- 「鉛スツテは20号でやって。」とアナウンスがあった。
- 水深は40m。日没前は底狙いだ。
- 日没前に、私とツレが1尾ずつ釣った。
- その後、さっぱりあたりがない。
- 釣れないということで2回移動した。移動のたびに私は1杯ずつ釣った。その後はさっぱりだめ。
- 「前日は多い人で25杯だった。今日は今までで最悪だ。」と船長がつぶやく。



○11時頃、雨が降り出し、大雨になる予報が出たということで納竿となった。

### 【今日の釣れ方】

- 釣り方(2)②でロングステイの後、当たっていないか確認のため、もう一度大きくあおり始めたら、重さを感じたので合わせた。良型だった。
- 釣り方(1)③で触っている感じがした。ゆっくり聞き上げてみたら、重くなったので合わせた。
- ステイの後、ゆっくり竿先を上げていった。これ以上限界という少し手前で当たりがあり合わせた。  
鉛スツテ 赤黄に掛かっていた。
- オモリグの竿を操作するために、水深20mで置き竿にしておいた。これに掛かった。
- オモリグで1杯掛かった。仕掛けが絡んでいたが、足1本でエギの鉤に掛かっていた。水面に出たところで、ばれてしまった。置き竿で掛かったのではない。

### 【釣り方】

(1) 竿頭になった人の釣り方(以前の日記から) その1

- ①スーッと竿先大きくあおって止める。
- ②ゆっくり竿先を下げてくる。  
この時、軽くなったり違和感を感じたりしたら、当たりであるので、合わせる。  
下げてくる途中で止めることもあった。
- ③一番下まで下げたら、少し待つ。  
ここで当たることも多かった。

(2) 竿頭になった人の釣り方(以前の日記から) その2

マイカは、“ソフトな誘いとロングステイ”ということから、

- ①竿を2回あおって、20秒～30秒止める
- ②当たりがなければ、もう一回あおる。少し待つ。ここで当たりがないか、確認する。
- ③当たりがなければ、竿をあおり、竿先を下げながら、3回リールを巻く。(仕掛けを1.5mほど上げることになる。①にもどる。

<参考>

- 船長より「マイカはステイでのってくる。」
- スタッフさんより「ステイで7秒待って当たりがなければ、次の棚を探る。」

### 【ヒットルアー】

ドロッパー イージースリム赤緑 5杯  
イカメタル 四ツ目20号 赤黄 1杯  
オモリグ エギ エメラルダス2.5号 ミカン (水面でばれた)

### 【次回に向けて】

- 釣り方は【釣り方】(1)(2)に加えて、「ゆっくり聞き上げてきて、当たりがなければストンと落とす」という方法を織り交ぜる
- ドロッパーはイージースリム赤緑で、鉛スツテは赤白または赤黄からスタートする。
- 釣果が出ないなら、鉛スツテの大きさを下げる。ドロッパーも同じ。
- 今日は、活性が低いというより、イカがいない感じであった。
- オモリグでの釣り方を研究しておく。
- 磯崎港では、マイカのシーズンは6月～8月とのこと。